

1DCAE・MBDシンポジウム2024 プログラム

2024/11/28 ~ 29 東広島芸術文化ホールくらら (ハイブリッド開催)

11/29 シンポジウム2日目 受付 9:15 開始

Time	Program
9:30	<p>広島地域における地域創生ものづくり×1DCAE・MBD コーディネータ：脇谷 伸（広島大学）</p> <p>広島大学デジタルものづくり教育研究センターでは、「スマートMBD技術懇話会」が発足され、モデルとデータの融合による新しいシステム開発について議論を行っている。本セッションでは、技術懇話会で取りまとめを行ったスマートMBDの基本コンセプトを紹介するとともに当該コンセプトに基づく研究事例について報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ スマートMBDアプローチに基づく油圧シヨベルの階層型制御 岸 啓（コベルコ建機）、吉田 翔太（コベルコ建機）、小岩井 一茂（コベルコ建機）、脇谷 伸（広島大学）、山本 透（広島大学） ◇ スマートMBDアプローチに基づく階層型制御系のためのGMV補償器の設計とその適用 菅原 貴弘（広島大学）、脇谷 伸（広島大学）、山本 透（広島大学）、落岩 崇（日本製鋼所）、富山 秀樹（日本製鋼所） ◇ モデルとデータを融合したパーソナルフィット制御系の一設計 槇野 泰大（広島大学）、宮腰 穂（広島大学）、脇谷 伸（広島大学）、山本 透（広島大学）、森重 智年（マツダ）、矢野 康英（マツダ）
10:45 - 11:00 休憩	
11:00	<p>MBDとデータ駆動型制御による「地方大学×地域企業」の産学連携モデル -産学連携のWin-Winな関係を目指して-</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 山本 透（広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授）
12:00 - 13:30 休憩	
13:30	<p>座長：浦 正広（金沢工業大学）</p> <p>G211 設計初期段階における設計者の意思決定支援手法 -設計空間情報の可視化による制約条件の設定-</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 縄 太陽（明治大学）、池本 駿汰（明治大学）、樹神 信之介（明治大学大学院）、島田 好章（明治大学大学院）、近藤 秀一（マツダ）、平松 繁喜（マツダ）、福井 誠志（マツダ）、宇根崎 弘（マツダ）、波多野 崇（マツダ）、畑中 拓（マツダ）、青山 和浩（東京大学）、井上 全人（明治大学）
13:50	<p>Session 3</p> <p>G212 設計情報の可視化による設計空間の探索支援手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 池本 駿汰（明治大学）、縄 太陽（明治大学）、樹神 信之介（明治大学大学院）、島田 好章（明治大学大学院）、近藤 秀一（マツダ）、平松 繁喜（マツダ）、福井 誠志（マツダ）、宇根崎 弘（マツダ）、波多野 崇（マツダ）、畑中 拓（マツダ）、青山 和浩（東京大学）、井上 全人（明治大学）
14:10	<p>G213 熱流体抵抗網を応用した逆解析によるフィンヒートシンクの性能モデル式の構築手法に関する検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 能登 優年（金沢工業大学）、福江 高志（金沢工業大学）
14:30	<p>G214 脈動流による伝熱促進の回帰学習によるモデル化手法の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小林 大希（金沢工業大学）、福江 高志（金沢工業大学）、脇谷 伸（広島大学）
14:50 - 15:20 休憩	
15:20	<p>座長：大富 浩一（Ohtomi Design Lab.）</p> <p>G221 OpenModelicaを用いたスイング圧縮機シミュレーションモデルの精度評価手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 秦泉寺 佑樹（ダイキン工業）、川畑 真一（ダイキン工業）、西村 公佑（ダイキン工業）
15:40	<p>Session 4</p> <p>G222 機能設計変換手法を用いたMBDシステム設計</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 齊藤 智明（電通総研）、石井 英隆（電通総研）
16:00	<p>G223 データ同化を用いたマルチフィデリティ最適化～1D3DCAE連携～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 片山 達也、川畑 真一、秦泉寺 佑樹
16:20 クロージング	